令和2年度(2020年度)第1回自転車のまちつくば推進委員会

日時:令和2年(2020年)10月2日(金)13時30分~場所:つくば市役所会議室A・B(コミュニティ棟3階)

- 1 開会
- 2 市長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 委員長挨拶
- 5 議事
 - (1) つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン(<u>以下:前期AP</u>)の現状に ついて
 - (2) 次期つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン(<u>以下:後期AP</u>)の策定 スケジュールについて
 - (3)後期APの骨子案及び前期APの実績評価について
 - (4)後期 AP つくば市自転車ネットワーク計画案について
- 6 その他
- 7 閉会

<配布資料>

- 資料1 つくば市自転車安全利用促進計画アクションプランの現状
- 資料2 次期つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン策定スケジュール
- 資料3-1 後期APの構成案及び実施メニュー案
- 資料3-2 前期APの実績及び評価
- 資料4-1 つくば市自転車ネットワーク計画の考え方
- 資料4-2 つくば市自転車ネットワーク計画イメージ案

つくば市自転車安全利用促進計画アクションプランの現状

つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例

(平成26年(2014年)4月1日施行)

○基本理念:環境負荷の低減や健康増進等の、市民にとって極めて重要な役割を果たす自転車の、

交通事故や放置駐輪等の諸問題をつくば市、市民等及び関係機関等の相互の連携により

解決し、安全で適正な自転車利用を促進

○特 徴:①つくば市は自転車安全利用促進計画を策定する責務

②市民、自転車利用者、自転車小売業者、保護者に安全利用を推進するための

努力義務(安全点検、保険加入、保護具着用等)を設定

③つくば市は、茨城県、警察、学校等教育機関と連携し安全利用を図る。



条例に基づき計画を策定

つくば市自転車安全利用促進計画

(平成27年(2015年)4月1日施行)

○つくば市における自転車の安全利用の促進及び走行環境の向上に関わる 基本計画として、各種自転車施策の方針を策定

○計画期間:平成27年度(2015年度)~令和6年度(2024年度)の10年間



つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン (平成27年(2015年)4月1日施行)

○「つくば市自転車安全利用促進計画」に掲げた、各施策の着実な推進を図るため、 具体的な実施メニューや評価指標を設定

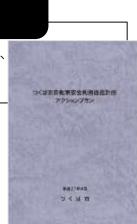
○計画期間:平成27年度(2015年度)~令和元年度(2019年度)の5年間



既に計画期間満了



令和2年度(2020年度)中のアクションプランの見直し・改訂が必須



見直し対象

つくば市自転車安全利用促進計画 (H27策定)

つくば市自転車安全利用促進計画 アクションプラン(H27策定)

基本目標 1

基本目標

自転車の 安全利用に つながる 意識づくり

安全・安心

施策の方向性

施策の方向性1

ための教育の充実

自転車安全利用を促す

施策

施策1 ライフステージに応じた 自転車利用等の交通安全に 関する教育の促進

施策2

自転車安全利用を 促す啓発活動

施策3

連携・協働による自転車 安全利用促進体制の充実

施策4

施策5

施策6

自転車安全利用教育を 応援する体制の構築

歩行者・自転車等の

通行環境の整備・充実

施策の方向性2

自転車の安全な利用を

見守る社会の構築

施策の方向性3

安全で、

快適に 自転車で 走ることが できる 環境づくり

基本目標2

安全・安心

施策の方向性4 自転車を快適に利用 できるサービスの構築 駐輪場の整備と放置 自転車の対策

サイクリングを楽しむ ためのサービス環境の充実

施策8 公共交通と連携した 自転車利用の促進

実施メニュ・

1. 小学生のための自転車利用等の交通安全に関する教育

- 2. 中学生のための自転車利用等の交通安全に関する教育
- 3. 高校生のための自転車の安全利用に関する教育
- 4. 保護者のための自転車利用等の交通安全に関する教育
- 5. 高齢者のための自転車利用等の交通安全に関する教育
- 1. 自転車安全利用サポーター制度
- 2. 幼児 2 人同乗用自転車購入費補助事業
- 3. 自転車保険加入促進事業
- 4. 自転車ヘルメット利用促進事業
- 1. 自転車の安全利用を促進するためのコンソー
- 1. 自転車安全利用教育に携わる指導者の育成
- 1. 生活に密着したエリアの自転車走行空間の整備
- 2. 交通拠点への安全・安心なアクセスルートの整備
- 3. 長距離を安全に楽しく自転車走行できるルートの整備
- 4. ペデストリアンデッキ整備
- 1. 自転車等放置禁止区域における環境改善事業
- 2. 自転車等駐車場の附置義務の施行
- 3.リサイクル自転車活用事業
- 1. 中心市街地の駐輪場の活用事業
- 2. 休憩施設や自転車用無料空気入れなどの設置事業
- 3.シャワー施設や自転車修理等の情報提供事業
- 4. パーク&サイクルライド推進事業
- 1. 交通拠点に付設した駐輪場整備事業
- 2. 自転車積載バス運行事業
- 3. サイクルシェアリング事業
- 4. レンタサイクル事業
- 1. エコ通勤促進事業
- 2. 温室効果ガス排出量削減促進事業
- 1. クルマから自転車へのモビリティマネジメント事業
- 2. 自転車とバスを連携した利用促進事業
- 3. バス×りんりんつくばオデカケキャンペーン
- 1. サイクリングマップの作成事業
- 2. 自転車を利用したイベントの企画・支援
- サイクリング記録アプリの開発
- 2. 健康サイクリング情報発信事業

自転車走行環境の形成

まちづくり

基本目標3

環境に やさしく 健康に 役立つ自転車 を楽しむ まちづくり

環境

健康

まちづくり

施策の方向性5

環境にやさしい 自転車利用の促進

施策の方向性6

自転車利用の促進

健康づくりにつながる

施策10

交通手段転換へのサポート の充実

温室効果ガス排出量削減を

目指した行動の拡大

施策11

健康づくりを目指した 自転車利用の充実

施策12

自転車を活用した健康 づくりを応援するサービス の充実

- ・○数字は開催回数
- ・数字は日付

次期つくば市自転車安全利用促進計画アクションプラン(後期AP) 策定スケジュール

佐		令	和2年(2020年	E)		令和3年(2021年)													
作業項目	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
自転車のまちつくば推進委員会開催			1	2				3											
アクションプランの見直し																			
·骨子案																			
•素案(原案)																			
•最終案																			
 自転車ネットワーク計画の見直し																			
・基本方針の整理																			
・路線選定の整理																			
・整備路線の選定																			
・整備優先度、整備形態の整理																			
·道路管理者協議																			
パブリックコメント(パブコメ)																			
・パブコメ前の庁議					23			24											
・パブコメ実施期間						4	8												
・パブコメとりまとめ																			
後期AP施行								24											
プレスリリース																			

後期 AP の構成案及び実施メニュー案

<後期 AP 改訂方針>

○ 前期 AP の内容を踏襲しつつも、「実施メニュー」や、それに紐づく「進捗 管理指標」を、現状・実態に合わせて見直し

「実施メニュー」

- ▶ 前期 AP の実績及び評価を踏まえ、実態に合っていない、または実施が難しいと判断されたものについては、より効果が高いと見込まれるメニューへの転換や、実施可能性が高いメニューへの見直しを実施
- ▶ 同じような内容の項目については、統合することで、分かりやすい構成となるように見直しを実施

「進捗管理指標」

▶ 定性的な指標では効果を正確に測ることが難しいため、可能な限り定量的な指標による進捗管理が可能となるよう項目を選定

構成案 (目次案)

1.		後期 AP 策定の趣旨1
1	. 1	策定の目的1
1	. 2	計画期間
1	. 3	市の各種計画との関係
2.		前期 AP の総括評価
2	. 1	評価
2	. 2	課題
3.		前期 AP 策定以降の自転車施策に係る動向(社会情勢等)
3	. 1	国
3	. 2	茨城県
3	. 3	他自治体
3	. 4	つくば市
4 .		後期 AP の改訂方針
4	. 1	202,
4	. 2	
5.		
5	. 1	<i>x</i> = <i>y</i> 1, =
	5.	. 1-1 小学生のための
5	. 2	·
		.2-1 プロサイクリング
5	. 3	<i>**</i>
		. 3-1 全国交通
5		施策 4
		.4-1 プロサイクリング
5	. 5	<i>**</i>
		. 5-1 自転車ネットワーク
5	. 6	7021
		. 6-1 自転車等放置
5	. 7	<i>A</i> 230
_		.7-1 レンタサイクル···
5	. 8	<i>(2)</i>
	5.	.8-1 交通拠点に付設した

5.9 爬來 9
5.9-1 「自転車通勤推進企業」
5.10 施策 10
5.10-1 幼児 2人同乗自転車
5. 11 施策 11
5.11-1 サイクリングマップ
5.12 施策 12
5.12-1 インスタグラム
6. つくば市自転車ネットワーク計画
6.1 自転車ネットワーク計画策定の目的
6.2 路線選定の考え方
6.3 整備形態の考え方
6.4 自転車ネットワーク路線図
6.5 自転車ネットワーク路線一覧
7. 計画遂行方法
7. 1 PDCA
7.2 全体評価指標(つくば市民意識調査の数値にて管理)
7.3 進行管理体制
7.4 実施体制
8. 資料編
8.1 条例
8.2 委員
0.2 等字奴结

				<u>現行</u>	, σ.	<mark>)</mark> アクションプラン((F	前期 AP)	は実施メニュー は
		自	転	車安全利用促進計画(H	27	策定)	4	i	
		基本目標		施策の方向性		 施策		実施メ	ニューン
		基本目標 1 自転車の		施策の方向性 1 自転車安全利用を促す ための教育の充実	•	施策 1 ライフステージに応じた 自転車利用等の交通安全に 関する教育の促進		1. 小学生のための自転車利用等の 2. 中学生のための自転車利用等の 3. 高校生のための自転車の安全和 4. 保護者のための自転車利用等の 5. 高齢者のための自転車利用等の	の交通安全に関する教育 利用に関する教育 の交通安全に関する教育
		安全利用につながる意識づくり			>	施策 2 自転車安全利用を 促す啓発活動		1. 自転車安全利用サポーター制度 2. 幼児2人同乗用自転車購入費 3. 自転車保険加入促進事業 4. 自転車ヘルメット利用促進事業	
Ų.				施策の方向性2	•	施策 3 連携・協働による自転車 安全利用促進体制の充実		1. 自転車の安全利用を促進する	ためのコンソーシアム
・自転				自転車の安全な利用を 見守る社会の構築	>	施策 4 自転車安全利用教育を 応援する体制の構築		1. 自転車安全利用教育に携わる	指導者の育成
ひと・自転車・クルマが共生できるまち つくば		基本目標2	>	施策の方向性3 自転車走行環境の形成	>	施策 5 歩行者・自転車等の 通行環境の整備・充実		1.生活に密着したエリアの自転 2.交通拠点への安全・安心なア 3.長距離を安全に楽しく自転車 4.ベデストリアンテッキ整備	クセスルートの整備
できるまち		安全で、 快適に 自転車で 走ることが できる		施策の方向性 4 自転車を快適に利用 できるサービスの構築		施策 6 駐輪場の整備と放置 自転車の対策		 1. 自転車等放置禁止区域における 2. 自転車等駐車場の附置義務の 3. リサイクル自転車活用事業 	
100	7	環境づくり 安全・安心 まちづくり	>			施策 7 サイクリングを楽しむ ためのサービス環境の充実		1.中心市街地の駐輪場の活用 2.休憩施設や自転車用無料空気 3.シャワー施設や自転車修理等 4.パーク&サイクルライド推進	えれなどの設置事業 の情報提供事業
今安で快適なりんりんつくば					•	施策 8 公共交通と連携した 自転車利用の促進		 交通拠点に付設した駐輪場整 自転車積載バス運行事業 サイクルシェアリング事業 レンタサイクル事業 	· (備事業
つくば		基本目標3環境に		施策の方向性 5 環境にやさしい	>	施策9 温室効果ガス排出量削減を 目指した行動の拡大		1. エコ通勤促進事業 2. 温室効果ガス排出量削減促進	事業
		やさしく 健康に 役立つ自転車 を楽しむ まちづくり	>	自転車利用の促進	>	施策10 交通手段転換へのサポート の充実		1. クルマから自転車へのモビリ 2. 自転車とバスを連携した利用 3. バス×りんりんつくばオデカケ	促進事業
		環境	>	施策の方向性 6 健康づくりにつながる	>	施策11 健康づくりを目指した 自転車利用の充実		1. サイクリングマップの作成事 2. 自転車を利用したイベントの	
		健康まちづくり		健康づくりにつなかる 自転車利用の促進	>	施策12 自転車を活用した健康 づくりを応援するサービス の充実		1. サイクリング記録アプリの開発2. 健康サイクリング情報発信事	

アクションプラン<mark>改訂案</mark>(後期 AP 案)

赤文字は各施策に 対する新規項目

		基本目標		施策の方向性		施策		実施メニュー
		基本目標 1 自転車の		施策の方向性 1 自転車安全利用を促す ための教育の充実	•	施策 1 ライフステージに応じた 自転車利用等の交通安全に 関する教育の促進	1- 1- 1- 1-	1 小学生のための自転車利用等の交通安全に関する教育 2 中学生のための自転車利用等の交通安全に関する教育 3 保護者のための自転車利用等の交通安とに関する教育 4 高齢者のための自転車利用等の交通安全に関する教育 5 全世代へ向けた自転車安全利用等の出前講座 6 プロサイクリストによる自転車利用等の交通安全に関す る教育
		安全利用につながる意識づくり)	施策 2 自転車安全利用を 促す啓発活動	2-	1 プロサイクリングチームサポーター制度 2 幼児2人同乗用自転車購入費補助事業 3 児童自転車用ヘルメット購入補助事業 4 自転車保険加入促進事業
Ų				施策の方向性2)	施策 3 連携・協働による自転車 安全利用促進体制の充実	2-	1 全国交通安全キャンペーン 2 幼児2人同乗用自転車購入費補助事業【再掲】 3 児童自転車用ヘルメット購入補助事業【再掲】
と自い				自転車の安全な利用を 見守る社会の構築)	施策 4 自転車安全利用教育を 応援する体制の構築		1 プロサイクリングチームとの連携協定 -2 飲食・小売店との協働によるヘルメット利用推進【再掲】)
ひと・自転車・クルマが共生できるまち		基本目標2	>	施策の方向性3 自転車走行環境の形成)	施策 5 歩行者・自転車等の 通行環境の整備・充実	5-	1 自転車ネットワーク計画の推進 2 危険個所の改善 3 ペデストリアンデッキ整備
できるまちっ		安全で、 快適に 自転車で 走ることが できる		施策の方向性 4 自転車を快適に利用 できるサービスの構築	>	施策 6 駐輪場の整備と放置 自転車の対策	6- 6-	1 自転車等放置禁止区域における環境改善事業 2 自転車等駐車場の附置義務の施行 3 リサイクル自転車活用事業 4 TX 沿線駐輪場の活用事業
つくば、安全で		環境づくり 安全・安心 まちづくり	>		>	施策 7 サイクリングを楽しむ ためのサービス環境の充実	7- 7- 7- 7- 7-	1 つくば市レンタサイクル事業 2 広域レンタサイクル事業 3 自転車組立スペース事業 4 サイクルサポートステーション事業 5 サイクルレスキュー制度の検討・導入 6 ランドマーク設置の検討 1 自転車ネットワーク計画の推進【再掲】
今安全で快適なりんりんつくば					>	施策 8 公共交通と連携した 自転車利用の促進	8- 7-	1 自転車積載バス運行事業 2 シェアサイクル事業 3 自転車組立スペース事業【再掲】 5 サイクルレスキュー制度の検討・導入【再掲】
つくば		基本目標3		施策の方向性5)	施策 9 温室効果ガス排出量削減を 目指した行動の拡大	9-	1「自転車通動推進企業」宣言プロジェクト促進 2 つくば市職員の自転車利用推進 2 シェアサイクル事業【再掲】
		環境に やさしく 健康に 役立つ自転車 を楽しむ まちづくり	>	環境にやさしい 自転車利用の促進	>	施策10 交通手段転換へのサポート の充実	2- 8-	1 交通拠点に付設した駐輪場整備事業 2 幼児2人同乗用自転車購入費補助事業[再掲] 2 シェアサイクル事業[再掲] 2 つくば市職員の自転車利用推進[再掲]
	7	環境	>	施策の方向性6)	施策11 健康づくりを目指した 自転車利用の充実		1 サイクリングマップの作成事業 2 自転車を利用したイベントの企画・支援
		健康まちづくり	7	健康づくりにつながる 自転車利用の促進	>	施策12 自転車を活用した健康 づくりを応援するサービス	11-	1 インスタグラムコンテストの開催 1 サイクリングマップの作成事業【再掲】 2 自転車を利用したイベントの企画・支援【再掲】

実施メニューの具体的な内容の案

番号	名称(下線は新規)	内容	指標
1.1	小学生のための自転車利用等の交	小学生のための交通安全教室の開催	実施回数
1-1	通安全に関する教育	小学生のための「自転車安全利用5則」のチラシ配布	配布数
1-2	中学生の "	中学生のための交通安全教室の開催	実施回数
1-3	保護者の "	保護者のための交通安全教室の開催	実施回数
1-4	高齢者の "	高齢者のための交通安全教室の開催	実施回数
1-5	全世代へ向けた自転車安全利用等	現在のつくば市の安全利用を含めた自転車施策を紹介す	安华回粉
1-5	の出前講座	る、全世代向けのつくば市出前講座の開催	実施回数
1-6	プロサイクリストによる自転車利	プロサイクリストが参加する交通安全教室の開催	実施回数
1-0	用等の交通安全に関する教育	▶ 1-1 or 1-2 との抱き合わせ開催を想定	夫肔凹剱
	プロサノカリンガチュルサポーカ	市民がプロサイクリングチームのサポーターになり、サポ	サポーター
2-1	プロサイクリングチームサポータ	ーター会員証を得る条件として、つくば市の自転車安全利	
	<u>一制度</u>	用条例遵守の宣誓を附す	人数
	幼児2人同乗用自転車購入費補助	半額補助 (最大2万円)	
2-2	初元 2 八回米用日 転 早期 八貫 柵 助 事業	▶ 小売店の協力が必要な事業であることから、必然的	補助件数
	尹未	に連携・協働が実現。今後は保険加入も PR したい。	
	児童自転車用ヘルメット購入補助	半額補助 (最大2千円)	
2-3	事業	▶ 小売店の協力が必要な事業であることから、必然的	補助件数
	<u> </u>	に連携・協働が実現。今後は保険加入も PR したい。	
2-4	自転車保険加入促進事業	自転車保険の必要性を説くチラシの配布	配布数
2 4	日松华休陕加入尼延ず未	自転車保険を紹介する茨城県のホームページ紹介	(加入率)
3-1	全国交通安全キャンペーン	春と秋に開催される全国交通安全キャンペーンに参加し、	参加回数
3 1	主国文庫女主キャン・・ン	警察・地元住民等と協力しながら自転車の安全利用を PR	参加四数
4-1	プロサイクリングチームとの連携	市内に拠点を有するプロサイクリングチームと連携協定を	1 or 0
7 '	協定締結	締結し、安全利用教育を含めた各種の自転車施策を推進	1 01 0
		自転車ネットワーク計画に位置付けられた市道の整備	
5–1	自転車ネットワーク計画の推進	▶ 前期 AP では項目が細かく分かれていいたものを一	整備距離
		元化	
		道路の陥没や、劣化した路面の舗装、道路にはみ出した枝	「市民の声」
5-2	危険個所の改善	木の伐採等の、自転車の走行に支障を来すおそれがある危	「地区相談」
		険個所の都度改善	への苦情件数
		道路状況に関する定期的なパトロール・維持管理	
5-3	ペデストリアンデッキ整備	※「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」で定める3つの	回数
) The state of the	整備形態(「自転車道」「自転車専用通行帯」「車道混在」)は市のペデ	
		ストリアンデッキには適していないことから、個別管理を実施	
6-1	自転車等放置禁止区域における環	該当区域における放置自転車の監視・撤去	台数
	境改善事業		
6-2	自転車等駐車場の附置義務の施行	自転車等駐車場附置義務条例の周知を図り、附置を徹底	設置件数
		6	

実施メニューの具体的な内容の案

W F		世メニューの具体的な内容の条	11×1==
番号	名称(下線は新規)	内容	指標
6–3	リサイクル自転車活用事業	放置自転車の補修整備による販売	台数
6-4	TX 沿線駐輪場の活用事業	各駅に付設された駐輪場の適切な運用	台数
7–1	つくば市レンタサイクル事業	BiVi つくばと筑波山口におけるレンタサイクル貸出台数	台数
, ,	2 (ISIN: V)) 1) // F/X	レンタサイクル事業の新規参入支援(小田小交流プラザを想定)	1 or 0
7–2	広域レンタサイクル事業	BiVi つくばにおける広域レンタサイクルの貸出・返却台数	台数
7–3	自転車組立スペース事業	BiVi つくばにおける自転車組立スペースの利用回数	回数
		つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会が運営する	
7–4	サイクルサポートステーション事	サイクルサポートステーションの新規登録の促進	件数
/ 4	<u>業</u>	▶ 従来のように、サイクルラックやフロアポンプ等の	厂奴
		支給はない見込み	
	サイクルシフキュー判底の検討・	りんりんロード等で故障した際の出張修理 or お迎えサー	1 or 0
7–5	サイクルレスキュー制度の検討・	ビスの構築	(導入後は
	導入	市内自転車店や、各種交通機関との連携模索	利用回数)
7-6	ランドマーク設置の検討	サイクリストの聖地碑等の設置可能性を検討	1 or 0
8-1	交通拠点に付設した駐輪場整備事業	第2次つくば市地域公共交通網形成計画の記載を位置づけ	未定
0.0	占 士 士 本 北 . 3 つ Y 字 / 2 古 米	つくバス北部シャトルのサイクルラックの利用者数	回数
8–2	自転車積載バス運行事業	積載可能な自転車台数の増加の検討(1台⇒2台)	1 or 0
		シェアサイクル事業の導入・運営	
0.0	ン・フリノムン主張	▶ 駅やバス停へのポート設置による公共交通連携	ı - - - - - - - - -
8–3	シェアサイクル事業	▶ C0 ₂ 削減やコロナ対策	収支率
		▶ 自動車からの脱却を後押し	
		企業等への宣伝による宣言プロジェクトの活用を後押し	
9-1	「自転車通勤推進企業」宣言プロ	→ つくば市も登録へ向けて手続を進める(静岡県や茅	件数
	ジェクト促進	ヶ崎市等が登録済)	
		つくば市職員の給与に関する条例改正による、自転車通勤	4 +
		へのインセンティブ付与	自転車
9-2	つくば市職員の自転車利用推進	▶ 通勤距離 5 km 未満を中心に検討	通勤率
		公用自転車貸出による公用車からの脱却促進	貸出台数
		職員用駐輪場の設置による庁舎東側用駐輪場の混雑緩和	1 or 0
		つくば市サイクリングガイド HP 運用の高度化	
11-1	サイクリングマップの作成事業	▶ ルートの洗練化、情報の高度化、多様な情報発信	アクセス数
	自転車を利用したイベントの企	各種団体による市内自転車ツアーへの支援	支援回数
11-2	画・支援	親子サイクリング等のイベント実施を検討	1 or 0
		つくば市サイクリングガイド公式インスタグラムにて、り	
12-1	インスタグラムコンテストの開催	んりんロード+筑波山+自転車の写真を募集し、景品授与	応募者数
		▶ 優勝作品は宣材写真として活用	> >

6

実施メニューの具体的な内容の案

番号	名称(下線は新規)	内容	指標
3-2	飲食・小売店との協働によるヘル メット利用推進	「with メット割(仮称)」と銘打って、自転車用へルメットを持参して訪れた飲食・小売店で割引サービス等を受けられるようなシステムを構築。つくば市サイクリングガイドHPに「withメット割(仮称)」のページを作成し、登録店舗へのサイクリスト誘客を支援。紙版のパンフレット作成についても検討。ヘルメット利用の後押しになると共に、買い物中のヘルメット盗難防止にも寄与。	登録店舗件数

前期APの 実績 及び 評価				見直上	黄色いも	2ル	は の対象項目			rts	体			0%以下	<u> </u>	₹ Fn/٦		<u> </u>
基本目標	施策の方向性		施策		メニュー	完百0	ル対象項目 [指標		1	実				_	_	_	1_	所管課
					I	1/	1	□ +=/±	H27	H28	H29	H30		/ H28	B H29	H30	R01	
				į	小学生のための自転車の	а	交通安全教室開催回数	目標値	130	130	132	132	115	123	111	105	98	
				1	安全利用等の交通安全に			実績 目標値	150 検討	160 15000	147 15000	139 15000		-	+	-		防犯交通安全課
				!	関する教育	b	「自転車安全利用5則」チラシ配布数	実績	500	780	15000	15000	-	H27 H28 H29 H30 R01 所管課				
				⊨				目標値	16	16	13000	13000			+	+		
				!	 中学生のための自転車の	а	交通安全教室開催回数	実績	14	15	15	17	16 88	94	88	94	80	
				2	安全利用等の交通安全に 関する教育		 	目標値	検討	3	3	3	5		+			防犯交通安全課
					IN 7 OW H	b	体験型安全教育プログラム導 入校数	実績	検討	0	0	0	0 -	0	0	0	0	
			 ライフステージに応じた自		高校生のための自転車の			目標値	1	3	5	7	7					
		1	転車安全利用等の交通安 全に関する教育の促進	3	安全利用に関する教育	а	高校生のための講座の開催数	実績	検討	検討	0	0	0 -	-	0	0	0	総合交通政策課
			±1-127 0 1217 0 122	┢				目標値	3	3	3	5	6	RO1				
				į	保護者のための自転車の	а	交通安全教室開催回数	実績	0	3	1	4	4 0	100	33	80	67	
				4	安全利用等の交通安全に 関する教育		自転車安全利用教育教材の導	目標値	検討	3	3	5	6				防犯交通安 0 83	·防犯交通安全課 ·
				į		Ь	入校数	実績	検討	0	0	0	0 -	0	0	0	0	
	 自転車安全利用を促す <i>た</i>	_		┢				目標値	38	38	38	39		1		1	1	
	めの教育の充実			-	高齢者のための自転車の	а	交通安全教室開催回数	実績	129	56	49	37		147	129	95	83	
 自転車の安全利用につな				5	安全利用等の交通安全に 関する教育		++10/c1-1.7.4±+0+0.44.C1*	目標値	4	4	4	4	4	100			0 0 95 83 0 100 防犯交通安	
がる意識づくり						Ь	市報等による情報提供回数	実績	1	4	4	0	4 25	100	100	0	100	
				Ţ,	自転車安全利用サポー		DAME 11 12 12 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	目標値	検討	300	600	1200	2000					総合交通政策部
				l '	ター制度	а	安全利用サポーター数	実績	検討	検討	検討	検討		-	-	-	-	総合父連以束録
					幼児2人同乗用自転車購		ナボ Ph //+ 米h	目標値	50	50	50	50		00	00	74	40	公 人六语 五年 ==
				2	入費補助事業	a	補助件数	実績	37	44	49	37		88	98	/4	48	総合父連以東詠
				Ī			保険普及広報活動実施回数	目標値	6	12	24	24	24	100	25	17	17	
			自転車安全利用を促す啓	2	自転車保険加入促進事業	а		実績	13	12	6	4	4	100	20	17	17	公会 办诵
			発活動	ľ	日和平体院加入促進事末	h	自転車購入者の保険加入率	目標値	75	80	85	100	100	_			_	松口又坦以火杯
				<u></u>		Ü	日松平海八日の休灰加八千	実績	算定困難	算定困難	算定困難	算定困難	算定困難					
						a	普及広報活動実施回数	目標値	6	12	24	24	24	108	25	17	17	
				4	自転車ヘルメット利用促進		日次四世紀初入池口外	実績	13	13	6	4	4	100				総合交通政策調
					事業	h	自転車購入者のヘルメット購入	目標値	40	45	50	70	100	_	_	_	_	でロヘルルスの
		\perp				Ľ	举	実績	算定困難	算定困難	算定困難	算定困難	算定困難	\downarrow				
		3	連携・協働による自転車安	1	自転車の安全利用を促進	а	コンソーシアムの設立	目標値	検討	検討	設立	運用	運用 –	_	_	_	_	総合交通政策課
	1 自転車の安全な利用を見	ŀĹ	全利用促進体制の充実	1	するためのコンソーシアム	a		実績	検討	検討	検討	検討	検討					
	寸る社会の構築 	守る社会の構築	自転車安全利用教育を応	自転車安全利用教育を応	自転車安全利用教育に携わる作道者の会は、	'3 a 指導者を配置する事業者数	目標値	検討	30	60	120	-	_	_	_	_	総合交通政策課	
			4 援する体制の構築 1		わる指導者の育成			実績	検討	検討	検討	検討	検討				1	

<u>基本目標1の**評価**</u>:前期AP策定時における新規事業について、実現に至らなかったメニューが多数。「施策」の趣旨に合致し、効果の期待できる現実的なメニューや指標を後期APでは設定するべき。

施策1:概ね目標値を達成。メニュー2-b、3-aは未実施項目。4-bは、各学校での導入は未達成だが、主管課で「自転車シミュレータ」を2台新規購入し、シミュレータを活用した自転車交通安全教室を展開。

5-bは、恒常的に実施されており、今後も継続する見込みであり実績管理からは除くことが望ましい。

施策2:メニュー2-aを除きほとんどの項目が目標未達。1-a、3-b、4-bは未実施項目。特に3-b、4-bは、実績を算定するための正確な調査をおこなうことが困難であると結論付け。

3-a、4-bは自転車の安全利用促進PRの一環として、保険加入の促進も要素として加えて行った実績であり、今後は保険加入促進に絞った広報活動が必要であると考えられる。

施策3:未実施項目。コンソーシアムの立ち上げ自体を目的とするのではなく、具体的な事業を推進する中で、関係者と連携・協働できる体制を目指すことが望ましい。 施策4:未実施項目。自転車安全利用教育の指導者の育成の前段階として、同教育の推進に関する機運の醸成が必要である。

期APの 実績 及び 評値	<u>щ</u>				見 <u>直</u> し	対象 黄色いセ変更・統		は D対象項目			赤数:	字 は30		達成	荻 [似]		<u>資</u>			
基本目標		施策の方向性		施策		メニュー				1 1107	実 実	-	1120	D01	1107				R01	所管課
		I		T	H	<u> </u>	\/	<u> </u>	目標値	H27	H28	H29	H30	R01	H27	/ H2	28 H2	9 H30	RUI	
					1	生活に密着したエリアの自転車走行空間の整備	а	整備検討エリア数	実績	ります。 現状調査	4	4	4		-	0	0	100	0	道路整備課
					Н				目標値	以 人 加 直	0	2	2		_	+	+	+	+	
					2	交通拠点への安全・安心 なアクセスルートの整備	а	整備検討エリア数	実績	'	0	0	2		100	0	0	100	-	道路整備課
					H				目標値	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	,	+	+	+	+	
	3	自転車走行環境の形成	5	歩行者・自転車等の通行 環境の整備・充実	3	長距離を安全に楽しく自転 車走行できるルートの整備	а	自転車道等の整備延長[km](累 積)	実績	7.4	7.4	7.4	10.4	10.4	119	11	9 119	9 168	168	道路整備課
					⊢				目標値	-	90	100	100	100		十	+	+	+	
					i		а	ペデ(メイン)点検・改修整備率	実績	検討	説明会実施	90	90	90	+ -	-	- 90	90	90	
					4	ペデストリアンデッキ整備			目標値	値 17 17 17 17 17								道路維持課		
					į		b	ペデ(サブ)の点検・改修整備数	実績	検討	説明会実施	17	17	17	, –	-	- 100	0 100	100	
					┢	┃ ┃ 自転車等放置禁止区域に		4 m + +- + 12	目標値	1068	1018	968	868	860		十	\top		1.	
					1	おける環境改善事業	а	放置自転車撤去台数	 実績	1006	902	2094	1133	984	94	88	9 21	6 131	114	公園·施設課
				 駐輪場の整備と放置自転	F	 自転車等駐車場の附置義		E>+V18 =0.50 to -2.40	目標値	1-3	1-3	1-3	1-3	1-3		\top	1			Λ E 14-22 = 11
			6	車の対策	2	務の施行	а	駐輪場設置箇所数	実績	1	0	2	1	(100	,	100	0 100	0	公園·施設課
						リサイクル自転車活用事		114.75.11. 白红末担供入料	目標値	650	610	570	530	530	104	166 136 136 136 136 136 136 136 136 136	ᄼᄝᄷᇌᇑ			
					3	業	а	リサイクル自転車提供台数	実績	1068	0	961	539	687	164		公園・他設課			
			中心市街地の駐輪場の活 a 駐輪場利用台数	2545	2545	116	, ,	0 14	1122	100	ム国 - 佐扒田									
					l '	用事業	а	<u> </u>	実績	2851	2909	3495	3395	2545 2545 3395 3395 186 186			公園 地政味			
安全で、快適に自転車で 走ることができる環境づく			a 休憩施設の設置箇所数 目標値	185	186	186	07	T ₁₁	7 11	7 122	122									
りたることが、くらる環境ライ				サイクリングを楽しむため	2	休憩施設や自転車用無料 空気入れなどの設置事業		が思心故の故画画が数	実績	169	217	217	226	245			/ 11	/ 122	132	
								空気入れ設置箇所数	目標値	10	15	20	30	50	230) 28	7 21	5 147	an	心口又遮以来。
			7		_			上	実績	23	43	43	44	45	5		7 21	3 147	30	
			′	のサービス環境の充実			а	情報提供する施設数	目標値	検討	10	10	30	30	_	31	0 310	0 140	140	
	4	自転車を快適に利用でき			3	シャワー施設や自転車修	ŭ	пники / Фивихэх	実績	53	31	31	42	42	2		• • • •		1	┃ - 総合交通政策詞
		るサービスの構築				理等の情報提供事業	b	情報収集件数	目標値	検討	50	50	100	100	<u> </u>	1,	4 14	12	44	
									実績	検討	7	7	12	44	<u> </u>	Д.	<u> </u>			
					4	パーク&サイクルライド推	а	計画策定状況	目標値	検討	計画策定	-	-	-	_	_	- -	_	_	総合交通政策
						進事業			実績	検討	位置づけ済み	位置づけ済み	位置づけ済み	位置づけ済み		4	_	4	_	公園・施設課
					1	交通拠点に付設した駐輪 場整備事業	а	バス停付設の駐輪所箇所数	目標値	検討	2	2	2	2	-	10	0 50	0	50	総合交通政策調
						物定佣尹未			実績	検討	2	1	0	1	_	\bot		\bot		1
					2	自転車積載バス運行事業	а	自転車積載バス利用者数	目標値	120	180	240	360	360	5	0	8	3	5	総合交通政策
					⊨				実績	6	0	18	10	17		4	+	+	+	
			8	公共交通と連携した自転 車利用の促進	3	サイクルシェアリング事業	а	研究	目標値	調査研究	社会実験	社会実験	実証運用	-	-	-	- -	-	-	総合交通政策詞
				一十7月17人に進	⊨				実績	調査研究	検討	検討	検討	検討		+	+	+	+	
					!		а	つくば駅レンタサイクル利用台数	目標値	2800	2850	2900	3000	3250	125	i 13	8 13	8 158	131	
					4	4 レンタサイクル事業	3	b 筑波山ロレンタサイクル利用台 目標値		3487	3931	4000	4731	4260	+	+	+		+	総合交通政策詞
										515	550	585	655	830	111	75	5 91		82	
				!			実績	570	415	530	587	684	H					1		

基本目標2の**評価**:ハード関連の整備が順調に進展。ハード整備に加え、サービス関連の整備を充実するべき。

を全日候との計画・ハード関連の基備が原調に進展。ハード基備に加え、ケーと人関連の基備され戻する。 施策5:概ね目標値を達成。現状に合わせたメニューと指標に統廃合をすることが望ましい。 施策6:ほぼ全てで目標値を達成。高い効果の見込める施策であり継続実施が望ましい。 施策7:多くの項目でを目標値を達成。メニュー2、3、4については、一定以上推進されており、実態に合ったメニューへ発展的に変更すべき。1については、つくば駅に加えTX各駅の駐輪場も対象化するべき。 施策8:メニュー2、3については低い実績となっているが、自転車利用がコロナ禍で注目される等、これから発展が見込まれる項目であるため継続実施する。1については、施策10のメニュー2-aへ統合。

_ <u>前</u>	JAPの 実績 及び 評価	<u> </u>					黄色いセ		は						赤数字						<u>資料</u>
	基本目標		施策の方向性		施策	き追し	変更・統領 タニュー	を合の	対象項目 指標			実	績		ι	Ţ	達	成率[%]		所管課
	在 作日际		ルと木のハハコ		115.A.			\	7		H27	H28	H29	H30	R01	H27	H28	H29	H30	R01	771 6 137
						1	L□通勤促進事業	2		目標値	190	200	210	230	280	101	126	48	0	0	環境政策課
				a	温室効果ガス排出量削減		工1.应到促进 事 未	а	白私牛通到关心日数	実績	191	251	100	0	0	101	120	10		لت	块况以水体
				3	を目指した行動の拡大	9	温室効果ガス排出量削減		早見表等の配布枚数	目標値	検討	1000	1000	1000	1000	_	0	0	0	0	環境政策課
						_	促進事業	а	十九公寺の配刊代数	実績	検討	0	0	0	0	0 0 0 0					総合交通政策課
									広報回数	目標値	6	12	24	24	24	217	75	16	121	150	
						1	クルマから自転車へのモビ	а	以 本 和 四 数	実績	13	9	11	29	36	217	/3	40	121		総合交通政策課
						' '	リティマネジメント事業	_	講座回数	目標値	4	12	12	12	24	25	0	0	8		松口义通以泉床
								D		実績	1	0	0	1	0	25	, '	ا ۲	8	ן ט	1
				10	交通手段転換へのサポー	_				目標値	2	4	4	4	8	0	50	0.5		10	
			10	トの充実		自転車とバスを連携した利	а	整備数	実績	0	2	1	0	1	U	50	25	0	13	総合交通政策課	
						2	用促進事業	ь	ロカハス地域内に走りした旧形は	目標値	6	12	24	24	24	0					松口义理以求誄
	環境にやさしく健康に役	_	環境にやさしい自転車利					D	供実施回数	実績	0	0	0	0	1	U	0	0	0	4	
3	立つ自転車を楽しむまち づくり	5	用の促進				バス×りんりんつくばオデ		ナブナレー プロコナ 米	目標値	2500	3000	3000	3000	3000	200					公人立済み佐 囲
						3	カケキャンペーン	а	オデカケマップの配布数	実績	5000	0	0	0	0	200	, ' l	0	0	0	総合交通政策課
										目標値	5000	5000	5000	5000	5000	200	240	242			
							サイクリングマップの作成	а	サイクリングマップ印刷部数	実績	15000	12000	12000	0	0	300	240	240	0	0	《 》人 大
				4.4	健康づくりを目指した自転	'	事業		# / hus fin "wo & ha **h	目標値	20	40	50	50	50	70					総合交通政策課
				11	車利用の充実			b	サイクリングマップWS参加者数	実績	14	0	0	0	0	70	0	0	0	0	1
						,	自転車を利用したイベント		ウキキノバントウザワギ	目標値	3	5	7	10	10	100	100	7.	00	00	ᄴᄼᅕᄝᅚᄷᆖ
						2	の企画・支援	а	自転車イベント実施回数	実績	3	6	5	3	3	100	120	/1	30	30	総合交通政策課
					,	サイクリング記録アプリの		マポルの服 砂 北 2日	目標値	検討	検討	提供	-	-						纵入去飞北坎 ==	
			10	自転車を活用した健康づく		1 開発 コード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロード・ロ	а	a アプリの開発状況	実績	検討	検討	検討	見送り	見送り	_	_	- -	_	総合交通政策課		
			12	りを応援するサービスの充 実		健康サイクリング情報発信			目標値	検討	2	2	4	4		100		075	000	健康増進課	
					2	2 健康サイクリング情報発信 a 事業	а	a HUCH	実績	検討	2	1	15	36	_	100	50	3/5	900	総合交通政策課	

<u>基本目標3の**評価**</u>:実施の結果、持続的発展が見込めない事業や、検討の結果、別の方策による施策の達成を目指すべきメニューが多く、現実的なメニューと指標を設定するべき。

施策9:メニュー1については更なる自転車通勤を推進する別の方策へ転換することが望ましい。

施策10:メニュー1については、楽しい自転車利用に関する情報提供を「つくばサイクリングガイド」等で実施してきたが、交通手段転換という施策目的に合ったメニューを検討すべき。

2については施策8のメニュー1とほぼ同じ内容なので統合する。3についてはH27の初年度のみの実施であり、今後実施する見込みなし。

施策11:メニュー1、2とも基本目標3の核となることが期待される項目であるが、指標が基本目標の実現とは一致していないため、指標の見直しが望ましい。

施策12:メニュー1は、民間がサービス提供しているサイクリング記録アプリが広く浸透してるため、自主開発が不要となった。

2は、「健康」に絞ったサイクリング情報の提供となっていないため、現実的なメニューに変更することが望ましい。

自転車NW計画に関する主なトピック

- ・国道交通省、警察庁による「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」策定 (平成28年(2016年)7月)
- ・つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会(参考資料3:スライド6参照)等の全県的な広域連携に加え、つくば霞ヶ浦りんりんロードのナショナルサイクルルート指定(参考資料3:スライド4参照)等による「サイクリング王国いばらき」実現の機運上昇
- ・つくば市内道路の新規開通
- ・茨城県及びつくば市隣接自治体による自転車ネットワーク計画策定

策定状況

- ・平成31年(2019年)3月 いばらき自転車ネットワーク計画(茨城県)
- ・平成31年(2019年)3月 石岡市自転車ネットワーク計画
- ・令和2年(2020年)2月 土浦市自転車交通ネットワーク計画

つくば市自転車ネットワーク計画の考え方

つくば市安全利用促進計画に定める3つの「走行空間を構築するための考え方」のエッセンスを考慮しつつ、上記の社会的変化や、道路の構造等を踏まえ、自転車ネットワーク計画を策定

- ① 地域住民の生活利便性の向上、安全・安心
- ② 公共交通機関との連携、環境負荷軽減
- ③ 健康づくり、楽しむ自転車利用

路線整備の進め方

自転車ネットワーク計画における路線の整備は、以下の考え方に従って進める。

- ・自転車ネットワーク計画に位置付けた上で、<u>国庫補助(社会資本整備総合交付金等)</u> <u>を活用</u>
- ・つくば市による整備対象路線は市道(国県道については、市から国や県に働きかけ)

